

## 平成28年度第1回射水市中小企業振興等協議会議事録

1 開催日時 平成28年7月14日(木) 午後2時30分～午後4時00分

2 開催場所 新湊消防署3階大ホール

3 出席委員(敬称略)

小柳津委員長、石黒委員、北野委員、古谷委員、宮崎委員、山岸委員、山田委員、  
若林委員、他代理出席1名

4 協議事項

(1) 射水市企業状況調査結果について

(2) 射水市中小企業振興計画の推進施策及び目標値について

(3) 中小企業振興、労働・雇用対策の施策の提案について

5 意見口述(概要)

4(1)について

【委員】 毎年課題となっていることだが、アンケートの回答率向上のために事務局で行っていることはあるか。(今回は45.8%)

【委員長】 この数値は高いと思うが。

【委員】 中小企業者向けにこのような調査物であれば、30%いけばいい方だと思う。

【事務局】 事務局としては、回答期限を過ぎても未提出の事業所には電話等で提出をお願いして、回答率向上に努めている。

4(2)について(射水市中小企業振興計画の目標値の見直しについて説明を行った。)

【委員長】 産学官金連携促進事業の「金」とは何か。中小企業振興計画策定時は金が入っていなかったと思うが。

【事務局】 「金」は金融機関の金である。最近では「産学官金」と表記することが多い。射水市でも産学官金交流会を行っている。

【委員】 金融機関が入っていた方が、連携がスムーズになる。

【委員】 総合計画の目標値では、製造品出荷額等は全事業所を含めた数値であったが、中小企業振興計画の目標値では、製造品出荷額等は従業員300人未満の事業所となっている。分けた理由は。

【事務局】 中小企業振興計画は中小企業の振興が目的なのでその数値を採用している。

【委員】 仮に、現在300人未満の事業所が300人以上の事業所になった場合、中小企業振興計画の目標値として設定している製造品出荷額等が減ってしまうことが気になる。

【委員】 射水市商店街等新規出店支援事業の補助率と金額は。

【事務局】 補助率 1/2、上限 50 万円である。

【委員】 ちょうど内川沿いで寿司店をやりたいという方がいたので、富山県で活動しているまちづくり会社の方とマッチングしてきたところだ。

【事務局】 ぜひ活用して欲しい。

【委員】 この補助金は新湊地区の商店街限定か。

【事務局】 市が指定している商店街であれば市内どこでも利用できる。

【委員】 （産学連携事業について）大学は企業から技術相談を受けており、お金をとらずに支援している。実際の技術開発には時間とお金がかかるが、中小企業には何をすることもお金がない。市にはそのような技術開発を行う企業に対して、例えば1件20万円、4・5件程度の補助をする予算があったらありがたい。高岡はそのような制度がある。中小企業はお金の話をすると引いてしまうことが多い。そのような支援も必要だ。

【委員長】 （振興計画の目標値について）開業率を目標にするのはどうかと思うが、行政の指標としては致し方ない。

質疑応答の後、射水市中小企業振興計画目標値の見直し案について、原案のとおり承認を得た。

## 射水市中小企業振興計画目標値の見直し案

### (1) 経営基盤の強化と安定化

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
① 年間商品販売額	H26	2,532 億円	2,870 億円
② 製造品出荷額等 (従業者 300 人未満の事業所)	H26	2,996 億円	3,280 億円
③ 市発注工事の市内業者発注件数割合	H27	83.33%	87.00%

①商業統計及び経済センサス ②工業統計 ③市管財課資料より

(2) 地域商店街活性化への支援

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
① 商店街等新規出店支援事業件数	H27	累計2件	累計8件

①商工企業立地課資料より

(3) 人材確保・後継者育成

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
① 充足数（市への就職件数）	H27	1,744件	1,795件
② 能力再開発訓練奨励金件数	H27	32件	— (平成27年度 廃止)

①ハローワーク高岡の「労働市場の動向」 ②商工企業立地課資料より

【追加】

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
合同企業説明会の学生参加数	H27	80人	83人
学生企業訪問支援事業の参加学生の満足度	H27	96.8%	97.3%

商工企業立地課資料より

(4) 学術研究機関との技術交流や連携強化

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
① 年間共同・受託研究件数	H27	11件	13件

①富山県立大学からの聞き取り

(5) 企業の新規事業の創出や販路拡大への支援

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
① 中小企業販路拡大支援事業件数	H27	8件	11件
② 開業率	H26	4.7%	5.0%

①商工企業立地課資料 ②経済センサスより

(6) 企業誘致の推進

指標項目	現況年度	現況値	H30年度目標値
------	------	-----	----------

市内工業団地分譲率	H27	96.0%	100%
-----------	-----	-------	------

商工企業立地課資料より

【新規】

○ 雇用環境

指 標 項 目	現況年度	現況値	H30年度目標値
ゆとりライフ互助会加入者数	H27	862人	875人
中小企業退職共済加入者数	H27	3,496人	3,635人

商工企業立地課資料より

4 (3) について

【委員】 企業状況調査報告書の結果では、新規採用数は男性の方が多いが、女性の雇用も増えてほしいなと思っている。富山県では女性・高齢者・若者向けの創業補助金を実施しており、そのような施策があったらいいのではないかと。また、工場経営者に話を聴くと、経験者の場合は既に自分の仕事の方法を確立してしまっているので、新しい職場ではミスが多い一方、女性の場合は未経験者を採用してもミスが少なく、定着率も良いということも聴く。

【委員】 県立大学では学科を拡大し、将来的には学生人数が倍になる予定である。そして、学生の県内就職率50%確保を目指している。つまり、射水市内にはだまっても学生が来るということだ。彼らを富山県内そして射水市内に就職させるために射水市と連携をしていきたい。また、先程申し上げたとおり、技術開発の産学連携の補助金で100万円ほど市には見ていただきたい。さらに、大学では技術開発だけでなく商業分野でもムズムズくんを含めた商品活用などを模索している。市内各店の商品の詰め合わせを作り、それをムズムズくんの包装紙でパッケージしたものを販売するというも行いたいと思っている。